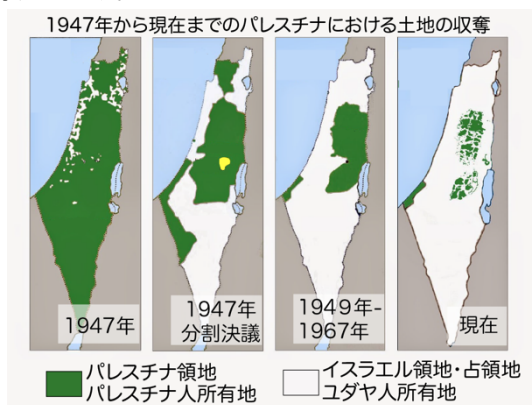


イスラエルの占領について

シオニズム運動は、ユダヤ人の国を作るため、1897 年にスイスで第1回シオニスト会議が開催され始めました。

ユダヤ人の国を作るための候補地にパレスチナが選ばれ、当時イギリスの植民地支配を受けていたパレスチナに、シオニストが移住を始めます。そして 1948 年のナクバで多くのパレスチナ人を虐殺・追放し、奪った土地にイスラエルは「建国」されました。

1993 年のオスロ合意は、パレスチナとイスラエルの両国共存を目指す「二国家解決法」でしたが、すべての国境はイスラエルに管理され、その後もイスラエルは国際法に違反し、パレスチナ人の土地を奪い続けています。

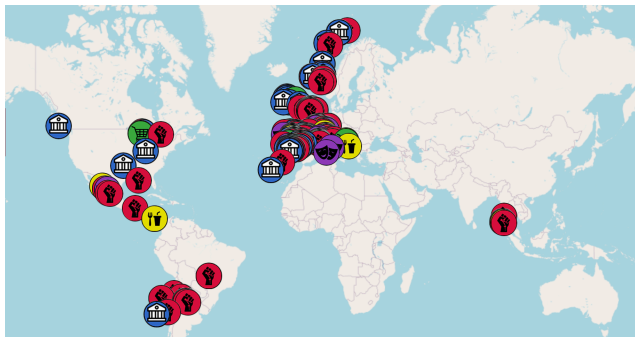


アパルトヘイト

アパルトヘイトとは、人種によって同じ権利が与えられていない制度や社会を指します。白人以外の権利が制限されていた 1948 年～1994 年の南アフリカや、パレスチナ人に同等の権利が与えられていないイスラエルを指して使われます。人種隔離政策とも呼ばれ、私たちが当たり前のように享受している基本的な人権さえ、パレスチナ人には保証されていません。

パレスチナ人には自分たちの故郷に帰る権利、自分の国の中を自由に移動する権利、先祖代々の土地を所有し守っていく権利などがないばかりでなく、出身エリアが違う場合は好きな人と結婚し家族に自由に会う権利や、通勤・通学・通院が制限されるケースも多々あります。

アパルトヘイトフリーゾーンに参加しよう！



- ・ ガイドラインを読む
- ・ AFZであることを宣言しよう
- ・ イスラエルの組織や企業、アパルトヘイトに加担する国際企業や構造と縁を切ろう
- ・ 文化的・学術的ボイコット（PACBI）ガイドラインを守ろう。
- ・ あらゆる差別や抑圧に反対することを目指そう。



アパルトヘイト フリーゾーン

私たちは、パレスチナの解放を求めています。

イスラエルによる占領とアパルトヘイト体制に
加担しない空間を作るため、ご協力ください！

アパルトヘイト・フリー・ゾーンであることを宣言し、この取り組みに関するステッカーやパンフレットを掲示するお店や団体を募集しています！

詳しくは AFZJapan.com まで。



パレスチナについて学ぼう

パレスチナは、地中海に面した温暖な気候をもつ国で、オリーブやオレンジ、デーツなどの栽培が盛んです。特にオリーブは象徴的なシンボルで、多くの家庭が世代を超えて守り育て、中には数千年にも及ぶオリーブの古樹もあります。春には、タイムやアクーブといった野草が採れ、手工芸品や香辛料とともに市場（スーク）に並びます。パレスチナでは、古代からイスラム教徒、ユダヤ教徒、キリスト教徒らが一つの社会の中で共存してきました。よって、パレスチナ全土には歴史のある宗教建築物が多く存在しています。



スイカ

イスラエルが占領した土地でパレスチナの旗を禁止した際、旗と同じ赤、黒、白、緑の色を持つスイカが、抵抗のシンボルとして使われました。

ナクバについて

1947 年～1948 年、武装したユダヤ人入植者らによって構成された民兵組織が、アラブ系の市民を追いつくことを目的として町村を破壊、虐殺を行い、パレスチナ人約 75 万人が家を追われました。多くの人は一時的な避難のつもりで家を離れましたが、その間にイスラエルは建国を宣言。イスラエルが主張する領土内に残されたパレスチナ人の家と資産はイスラエル政府が押収する法が制定されました。これをアラビア語で「ナクバ」と呼び、大惨事を意味します。

ナクバに始まる大惨事、住民の強制移動や民族浄化は今でも続いており、ナクバによって家を追われた人たちは、かつて住んでいた旧パレスチナ領に帰る権利（帰還権）を求めています。帰還権は国連によってパレスチナ人の侵すことのできない権利として認められています（国連総会決議 3236）。



ボイコット
(不買運動)

ダイベスト
(投資引き上げ)

サンクション
(経済制裁)

BDS 運動とは

BDS 運動はパレスチナ人の呼びかけによって始まった運動です。パレスチナ市民の呼びかけに対する直接的、非暴力的な応答として、パレスチナと連帯し、イスラエルに具体的な圧力をかける上で非常に有効な運動です。

AFZ とは

アパルトヘイト・フリー・ゾーンは、イスラエルによる占領やアパルトヘイト政策に加担しない空間を世界中に作るためのキャンペーンです。BDS 運動の一環で、南アフリカの反アパルトヘイト運動に着想を得ています。

AFZ に参加したスペースは、パレスチナ人への占領による人権侵害やアパルトヘイトに加担しないことを宣言し、あらゆる差別や抑圧のない空間を目指します。

対象となる「スペース」の例

- 飲食店、書店、小売店などの地域のビジネス
 - 大学、研究室、劇場などの学術的・文化的スペース
 - 音楽祭、クラブイベント、芸術祭などのイベント
 - 町内会、市議会などの自治体
 - NPO、労働組合
- など、あらゆる「スペース」が対象です。



アパルトヘイトフリーゾーンとして できること

それぞれの参加者が自分のスペースでできる積極的な行動を求められます。日本でも BDS を通した経済的、文化的な直接行動に多くの人が関わり、真に深い連帯の文化が築きましよう。

飲食店・商店ができる事の例

- イスラエル製品、イスラエルの虐殺に加担する企業の製品、イスラエル産の農作物が使われている製品を取り扱わない。
- AFZ 賛同店であることをステッカーなどで表明する。
- AFZ のちらしを置き、興味のあるお客さんに知ってもらう
- イスラエル政府（大使館）や軍事産業が協賛の事業に参加しない（学術・文化ボイコット）
- 連隊の輪を広げ、日本政府に投資引き上げ（年金）を求める。

詳しくはこちらから、ご自身に該当する分野の説明をご覧ください。